



# 年末年始も 特殊詐欺に要警戒!!



## 最近多い手口はコチラ!!

**役所職員を名乗る還付金詐欺**  
保険料や医療費の還付があるとATMへ誘導します。ATMで保険料や医療費は戻ってきません。

**キャッシュカードを狙った詐欺**  
「口座が不正利用されている」などと不安をあおります。警察官や銀行員・百貨店等の店員がキャッシュカードを預かることはありません。

**自動音声による詐欺**  
携帯電話会社などをかたる自動音声で「未払金がある」と伝え、お金を騙し取ります。携帯電話会社や電力会社が自動音声で料金を請求することはありません。

詳しくはこちら



### 東淀川区では、近年ますます増加する特殊詐欺対策に特に力を入れています

東淀川警察署長の中村です。大阪府下での交番勤務や機動隊勤務、刑事などを経て、勤続42年目の令和5年3月、東淀川警察署長に着任しました。

東淀川区は交通網が発達した都会である一方、下町の人情味あふれる素晴らしいまち。最近では、銀行の無人ATM内で接点のない区民同士が協力し、振り込め詐欺被害から高齢者を救ったという事例も。区民の皆さんには特に、歳末に向けて増加が予想される特殊詐欺に注意していただければと思います。

### より多様化する特殊詐欺の種類! 手口を知って、自衛に役立ててください

近年は特殊詐欺の手口も多様化。依然として被害が多い「還付金詐欺」や「キャッシュカードを狙った詐欺」に加え、ここ数ヶ月で急増中の「電話での自動音声による詐欺」には特に注意が必要です。自動音声の指示に従ってプッシュボタンを押すなどの操作をしてしまうと犯人につながり、電子マネーを購入させられてお金を騙し取られてしまいます。

大阪府東淀川警察署長  
なかもら みつお  
警視 中村 充伸さん



大阪府下での特殊詐欺被害は約2,000件、被害額は約28億円と甚大(令和5年中/9月末現在)。実際に区内でも被害が出ています。

### 「大人の二つの約束」これだけは絶対に守ってください

日頃からの心がけとして一人ひとりに守っていただきたいのが、「他人に言われても①キャッシュカードは渡しません ②ATMには行きません」という「大人の二つの約束」です。

#### 大人の二つの約束



また65歳以上の方に、固定電話機に設置できる「防犯機能付き自動録音機」を無料貸出しています。会話を録音している旨の通知が犯人に届くことで、被害抑止につながります。

犯罪や交通事故が増加する歳末、子どもを狙った犯罪や性犯罪などにも注意し、地域全体で防犯意識を高めてください。困ったことがあれば警察署までお電話ください。

# いのち輝く未来を守ろう火の用心

### 火災や災害から区民を守るために日々訓練を重ねています!

東淀川消防署長の太田です。これまで救助隊長や災害現場を司る司令課長などを経て、令和5年4月に東淀川消防署長に着任しました。

市内で3番目に人口が多い東淀川区は住宅が多く、お住まいの事故も少なくありません。消防署では「少しでも早く火災を消す」をモットーに、さまざまな訓練を日々行っています。また、地域の学校や会館などに署員が出向き、防災や応急手当に関する知識をお伝えし、啓発・育成活動に取り組んでいます。

### 火災の発生が増加する歳末、改めて火の用心に取り組んでください

歳末は、火気の使用増加や空気の乾燥に伴い、火災の危険が高まります。消防署では、区民の利用頻度が増える大型店舗の視察・指導や、街頭における住宅防火の啓発活動を実施しますので、皆さんも自宅での火の元に改めてお気をつけください。

住宅防火の決め手は主に3つ「住宅用火災警報器の

大阪市東淀川消防署長  
おおつか みちひろ  
消防正監 太田 通寛さん



設置・定期点検」「防災品の使用」「住宅用消火器の設置」です。中でも、防災品(燃えにくい物品)の使用は一般家庭ではあまり浸透していませんが、火災発生時の逃げ遅れによる被害防止につながるため、寝具や衣類などを防災品にすることを勧めています。

### 救急要請が増える歳末。救急車の適時・適切な利用と、事故の未然防止にご協力を

東淀川区区内では、毎日約30~40件の救急車の利用があります。医療機関が休みとなる年末年始は、救急車の出場がさらに増加します。今すぐ必要とされる方の元へ一刻も早く出場できるよう、救急車の適時・適切な利用にご協力ください。119番通報するか迷われる際は、#7119救急安心センターおおさかへ。センターに常駐する医師・看護師が対応しますのでご安心ください。

また、年末年始の節度ある飲酒、温度差によるヒートショック対策、お餅は小さく切ってよく噛むなど、小さな心がけを徹底していただき、家庭内事故の未然防止につなげてください。

### 住宅防火の決め手3つ!

- 1 住宅用火災警報器を設置し、定期的に点検し、10年を目安に交換する
- 2 部屋を整理整頓し、枕などの寝具、エプロン及びカーテンなどは、防災品を使用する
- 3 住宅用消火器などを設置し、使い方を確認しておく

### 救急医療相談の短縮ダイヤル

急なケガや病気で救急車を呼ぶべきか迷ったら

救急安心センター おおさか #7119

### 区長からひとこと

#### チームワークで安全・安心なまち東淀川区をめざして

師走に入り、今年も残すところあとわずかとなりました。

年末年始を迎えるこの時期は、例年、犯罪や交通事故が増加する傾向にあります。また、空気が乾燥し、暖房器具や火気を使用する機会が増えることから、火災が発生しやすくなりますので十分注意が必要です。

東淀川区役所では、「安全で安心して暮らせる東淀川区」をめざして、東淀川警察署の皆さんと犯罪や交通事故が起こりにくくするための取組みや、東淀川消防署の皆さんと防災・防火意識を高める取組みを行ってまいりますので、今後ともご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

来年が区民の皆さんにとって良い1年になりますようお祈りいたしまして、歳末のご挨拶とさせていただきます。

東淀川区長 西山 忠邦

広告

広告